



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.12

令和7年10月9日発行

挑戦し、やり抜く姿の中に見える成長



明日で前期が終了します。子どもたちは、今年度のテーマどおり、できるかどうかわからないことにも勇気を出して挑戦し、あきらめずにやり抜く姿を日々見せてくれました。そして、4月から見ると、驚くほどに成長しました。明日の終業式では、子どもたちのがんばりを心から称えたいと思います。そしてこれは、保護者の皆さまや地域の皆さまの温かい支えがあったからこそです。感謝申し上げます。



うまくいかないかもしれないけれど、「やってみよう」と一歩を踏み出したとき、子どもは確かに成長しています。また、あきらめずに最後までやり抜く経験の一つひとつが、子どもの粘り強さを育てていきます。結果がどうあれ、「最後までやり通した」という体験は、大きな自信につながります。本校では、これからも子どもたちの「挑戦し、やり抜く」姿を認め合い、ともに喜び合いたいと思っています。

もう一度伝えたい

睡眠不足は挑戦の敵！挑戦はぐっすりから！

その「挑戦」や「やり抜く」力を支えるのが元気な心と体です。

小学生に必要な睡眠時間は9～11時間とされています。例えば夜10時に就寝した場合、朝7時に起きてようやく9時間です。また、成長ホルモンは夜の深い眠りの中で最も分泌されます。睡眠が不足すると、心も体も発達が妨げられてしまいます。「寝る時間を削って勉強や遊びをすること」は、成長の基盤そのものを削っていることと同じです。

改めて、保護者の皆様へお願いします。お子さんの生活リズムを整え、十分な睡眠時間を確保できるよう、ご家庭でのルールづくりにご協力ください。睡眠を削って得られるものではありません。むしろ、しっかり眠ることが、学力向上や健やかな成長、そして毎日の元気につながります。どうぞよろしくお願いいたします。



大きく育った！うれしい実りの秋

今年度、1年生は枝豆、2年生は里芋とポップコーンを学校の畑で育ててきました。夏の水不足が心配されましたが、先日、無事収穫することができました。里芋は、8日の全校芋煮会で、おいしくいただきました。

